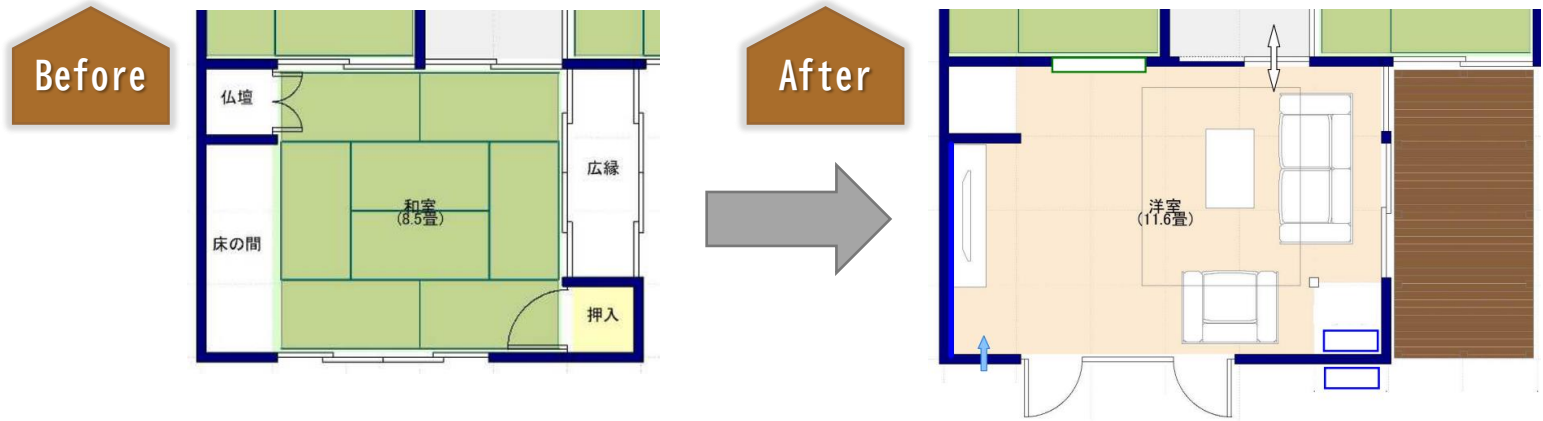


＼築39年の和室が大変身！断熱リフォームで暖かく快適な洋室へ！／



POINT 1

見えない部分にこだわる「断熱・気密」

壁と天井には、一般的な袋入りのタイプではなく裸のグラスウール16Kを使用。
断熱材の隙間をなくし、気密部材を丁寧に施工することで、目に見えない部分の性能を大幅に向上。
家の隙間から逃げる熱を最小限に抑え、快適な室温を保ちます！



断熱・気密施工後の壁・天井

POINT 2

壊さず活かす「床の断熱改修」

築39年とは思えないほど状態の良かった床の下地は、既存のものを壊さずに再利用。
その上に新しい合板を重ねて補強し、強度を確保。
さらに、1階の床下全体には厚さ80mmの発泡ウレタンフォームを施工。
足元からくる冷気をシャットアウトします！



改修前の床下



断熱施工(ウレタン吹付)後

POINT 3

熱の出入りを防ぐ「高性能窓」

住まいの熱の約60%が出入りすると言われる「窓」。今回のリフォームでは、断熱性に優れたオール樹脂サッシ（高性能真空トリプルガラス）を採用。
また、デザイン性にも配慮した三連窓で、日差しや風を心地よく取り込む工夫もご覧いただけます！

見学会会場

体感見学会の会場は集合場所から徒歩で約5分です。見学会会場には駐車場がないので、以下の集合場所にご集合ください。

集合場所

株式会社あまや製材
(大野市中野3-8-1)

